



ノーベル賞受賞者の書いた本

日本人・日本出身のノーベル賞受賞者の書いた本をご紹介します。

※各資料の詳細については、お気軽に図書館員にお尋ねください。

【物理学賞】

◇書名および副題（サブタイトル） ※タイトル前の○は児童書を表します。
著者名/出版社/出版年/請求記号（背つべルの1段目の数字または文字）/資料コード
◇湯川秀樹 詩と科学 湯川秀樹著/平凡社/2017年/Mユカ/N0204728531
◇朝永振一郎 見える光、見えない光 朝永振一郎著/平凡社/2016年/Mトモ/N0204517671
◇限界への挑戦 江崎玲於奈著/日本経済新聞出版社/2007年/Pエザ/N0202083250
◇ニュートリノと私 not a miracle at all 小柴昌俊著/PHP研究所/2014年/Pコシ/N0203923291
◇いっしょに考えてみようや ノーベル物理学賞のひらめき 小林誠, 益川敏英著/朝日新聞出版/2009年/429/N0202612591
◇僕はこうして科学者になった 益川敏英自伝 益川敏英著/文芸春秋/2016年/Pマス/N0204475114
◇南部陽一郎素粒子論の発展 南部陽一郎著; 江沢洋編/岩波書店/2009年/429/N0202528326
◇赤の発見青の発見 高輝度LEDで光の三原色をつくった天才たち 西沢潤一, 中村修二著/白日社/2014年/549/N0204079793
◇青い光に魅せられて 青色LED開発物語 赤崎勇著/日本経済新聞出版社/2013年/549/N0203575939
◇窒化物基板および格子整合基板の成長とデバイス特性 (普及版) 天野浩監修/シーエムシー出版/2015年/549/N0204317984
◇地底から宇宙をさぐる ニュートリノ質量が発見されるまで 増補新版 戸塚洋二, 梶田隆章著/岩波書店/2016年/429/N0204358145

【化学賞】

◇学問の創造 福井謙一著/佼成出版社/1984年/4304/N0006471629
◇化学に魅せられて 白川英樹著/岩波書店/2001年/B1/N0009810244
◇事実は真実の敵なり 野依良治著/日本経済新聞出版社/2011年/Pノヨ/N0203048237
◇生涯最高の失敗 田中耕一著/朝日新聞社/2003年/4642/N0200572746
◇光る生物の話 下村脩著/朝日新聞出版/2014年/431/N0203844017
◇クロスカップリング反応 基礎と産業応用 鈴木章[ほか]執筆/シーエムシー出版/2010年/434/N0202935046
◇ロウソクの科学 吉野彰特別授業 吉野彰著/NHK出版/2020年/4304/N0205436433

【生理学医学賞】

◇私の脳科学講義 利根川進著/岩波書店/2001年/B1/N0200001961
◇走り続ける力 山中伸弥著/毎日新聞出版/2018年/Pヤマ/N0204957310
◇科学知と人文知の接点 iPS細胞研究の倫理的課題を考える 山中伸弥監修/弘文堂/2017年/4911/N0204738289
◇ストックホルムへの廻り道 大村智著/日本経済新聞出版社/2017年/Pオオ/N0204727740
◇酵母のすべて 系統,細胞から分子まで 大隅良典,下田親編/丸善出版/2012年/465/N0205140494
◇がん免疫療法とは何か 本庶佑著/岩波書店/2019年/B1/N0205145599
◇生命科学の未来 がん免疫治療と獲得免疫 本庶佑著/藤原書店/2018年/4918/N0205074503

【文学賞】

◇川端康成全集 復刊 (全37巻) 川端康成著/新潮社/1999年/91868/N0009569924 (第1巻)
◇雪国 川端康成著/ほるぷ出版/1985年/918/N0007542298
◇大江健三郎全小説 (全15巻) 大江健三郎著/講談社/2018-2019年/91868/N0204989144 (第1巻)
◇万延元年のフットボール 大江健三郎著/講談社/1967年/Fオオ/N0004763992
◇わたしを離さないで カズオ・イシグロ著/早川書房/2006年/Nイシグ/N0201607588

【平和賞】

◇佐藤栄作日記 (全6巻) 佐藤栄作著/朝日新聞社/1997-1999年/Pサト/N0009393821 (第1巻)

★日本人受賞者

物理学賞	湯川秀樹 (1949)、朝永振一郎 (1965)、江崎玲於奈 (1973) 小柴昌俊 (2002)、小林誠・益川敏英 (2008) 赤崎勇・天野浩 (2014)、梶田隆章 (2015)
化学賞	福井謙一 (1981)、白川英樹 (2000)、野依良治 (2001) 田中耕一 (2002)、下村脩 (2008)、鈴木章・根岸英一 (2010) 吉野彰 (2019)
生理学・医学賞	利根川進 (1987)、山中伸弥 (2012)、大村智 (2015) 大隅良典 (2016)、本庶佑 (2018)
文学賞	川端康成 (1968)、大江健三郎 (1994)
平和賞	佐藤栄作 (1974)

★日本出身の受賞者

物理学賞	南部陽一郎 (2008)、中村修二 (2014)、真鍋淑郎 (2021) (いずれも米国籍)
文学賞	カズオ・イシグロ (2017) (英国籍)